## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表(公表)

公表: 2020年 2月 8日

事業所名: こどもサポート「きらり」太田第2事業所

		チェック項目	はい	どちらともい えない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	0	0	利用者に応じた部屋割り等を実施しております。
体制	2	職員の配置数は適切であるか	2	1	1	時期によって指導員2人での体制は不十分な所があり、常に3人以上の配置ができるように心がけている。
整備	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が 適切になされているか	1	3	0	全てのバリアフリー化は難しいですが、段差等は少なくなっております。
	4	業務改善を進めるための PDCA サイクル (目標 設定と振り返り) に、広く職員が参画しているか	4	0	0	毎日、利用者の情報共有の時間を確保し ております。
業	(5)	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、 業務改善につなげているか	4	0	0	イベント後など定期的に保護者にアンケート を行い、業務改善に繋げております。
務改善	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームペ ージ等で公開しているか	4	0	0	ホームページにて公表を行っております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか	2	0	2	必要に応じて第三者からの意見を頂戴し、 業務改善に努めてまいります。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確 保しているか	4	0	0	積極的な研修への参加を行っております。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズ や課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサ ービス計画を作成しているか	4	0	0	モニタリング、計画の作成を期間内に行っております。
適	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化さ れたアセスメントツールを使用しているか	4	0	0	アセスメントツールを活用し結果を保存して おります。
切な支	(1)	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	1	1	一回ごとの立案は個人で行いますが、共有 するものを持ったうえで行っております。
援の	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	0	固定することで得られるものがある場合には 固定することもあります。
提供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	0	0	生活変化による個人の状態を想定して課 題を設定しています。
	<b>14</b> )	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適 宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成 しているか	0	3	1	イベント等で集団活動を行うことはありますが、基本的には個別活動のみを行っております。

	<b>(15)</b>	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日 行われる支援の内容や役割分担について確認して いるか	1	2	1	朝の打ち合わせは毎日行っているが、基本的にはその日担当する指導員が支援内容を決定している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その 日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等 を共有しているか	2	2	0	支援終了後すぐに行うことが困難な時もありますが、必ず振り返りの実施、共有を行っております。
	17)	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底 し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	0	支援終了後には、その日の様子や特記事 項などを必ず記録しております。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービ ス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0	欠かさずモニタリングの実施を行っておりま す。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ て支援を行っているか	2	2	0	ガイドラインを参照した計画を基に支援を行っております。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参 画しているか	3	1	1	管理者はしっかりと参加ができていますが、 今後は指導員の参加の機会も増やしてい きたいと思います。
関係機	<b>(1)</b>	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整 (送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	1	2	1	予定表を預かったりして連絡調整を行っております。
関やに	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、 子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				対象児がおりません。
保護者と	<b>3</b>	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	3	1	今年度の就学実績はありません。今後は必 要に応じて情報共有を行っていきます。
の連携	24)	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から 障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それ までの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	4	0	今年度の実績はありません。今後は必要に 応じて連携を行っていきます。
関係機関	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	0	2	連携は行っていますが助言等の機会が少ない為今後強化ができるよう努めてまいります。
や保護者	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	1	3	形態の特性上機会は少ないですが、今後 あらゆるやり方を模索していきたいと思いま す。
世との	2	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加し ているか	2	2	0	部会への参加を行っております。
連携	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ども の発達の状況や課題について共通理解を持ってい るか	4	0	0	保護者との連携に心がけています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者 に対してペアレント・トレーニング等の支援を行ってい るか	0	3	1	ペアレントトレーニングを謳ったやり方は行っ ていませんが、家族支援への協力は行って おります。

				Т		
保護	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について 丁寧な説明を行っているか	4	0	0	契約時に必ず説明を行っております。
者 へ の	31)	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適 切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	0	保護者と話す機会を取れるようしておりま す。
説明責任等	32)	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	0	0	定期的に保護者会を実施しております。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	1	0	受付者、解決責任者の選定を行い、体制を整える等、迅速な対応を心がけております。
	34)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予 定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して 発信しているか	3	0	1	ホームページ等での発信を行っております。
	35)	個人情報に十分注意しているか	4	0	0	保護者からの同意書を得るなど、取扱いに は注意をしております。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報 伝達のための配慮をしているか	3	1	0	メモを見せるなどして視覚的な情報収集ができるよう工夫を行っております。
	37)	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	2	2	地域住民の招待機会がない為、今後は前 向きな検討を行っていきます。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対 応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知してい るか	4	0	0	マニュアルの策定や訓練を行い対応ができるように心掛けております。
非	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出そ の他必要な訓練を行っているか	4	0	0	月に一度、あらゆる災害を想定した訓練を 行っております。
常時	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する 等、適切な対応をしているか	4	0	0	外部研修への参加や、内部研修でも虐待 に対する研修の実施を行っております。
等の対応	41)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	2	0	今後必要に応じて、計画書への提示、同 意書の作成を行っていきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示 書に基づく対応がされているか	1	1	2	食事の提供を行っておりません。
	43)	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有して いるか	4	0	0	発生時には作成を行い、都度の共有を行っております。

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果(公表)

公表: 2020年 2月 8日

事業所名: こどもサポート「きらり」太田第2事業所 保護者等数(児童数): 12人 回収数:12人 割合: 100%

		チェック項目	はい	どちらともいえ ない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている か	11	1		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	10	2		新人職員との連携がもう少しとれてると良い →しっかりとした引継ぎの実施を行っていき ます。
整 備	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバ リアフリー化の配慮が適切になされているか	7	5		あまり室内へいってないので見てません。 →遠慮なく入室をし見学をして頂ければと 思います。
適切	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	12			
な支	(5)	活動プログラム <sup>  </sup> が固定化しないよう工夫されている か	12			
文援の提供	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	5	3	<ul><li>・先生とのマンツーマンなので良いと思う</li><li>・当該施設の特性として、個別支援なので 自分の知っている範囲ではないだろうと思う。</li><li>→今後機会の検討を進めてまいります。</li></ul>
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12			
保	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ども の発達の状況や課題について共通理解ができてい るか	12			
護者	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	1		
へ の 説	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援されている か	11	1		
等	11)	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、 苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	1		
	12)	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため の配慮がなされているか	12			

	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9	3	もう少し HP の更新をふやしてほしい →月に 1 回以上の掲載を行っていきたい と思います。
	14)	個人情報に十分注意しているか	12		
非常時	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対 応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されて いるか	10	2	
等の対応	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	3	
	17)	子どもは通所を楽しみにしているか	10	1	
満足度	18	事業所の支援に満足しているか	11		土日祝等もっと利用回できると良い。長期 休みも校外活動等があったりイベント参加等 利用回数がたくさんあればいいなぁと思ってい ます。 →今後もイベントの企画等を進めてまいり ます。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。